

【 石綿定性分析（JIS A 1481-1）結果一覧 】

石綿定性分析（JIS A 1481-1）結果一覧

岡山県岡山市北区下中野 1230-1

エヌエス環境株式会社中四国支店

支店長 藤本 充

（担当：伊藤 晃啓）

貴依頼による石綿定性分析の結果について、下記のとおり分析結果を報告致します。

件 名：スポーツロッジ弥生荘屋根・外壁改修工事

建物名称：津山スポーツロッジ弥生荘

採取者：エヌエス環境株式会社 伊藤 晃啓

分析結果：下表のとおり

石綿定性分析（JIS A 1481-1）分析結果

検体No.	試料名	含有の有無	アスベスト種類	推定含有率	検出箇所
W02875	本館 1F 天井裏 プロベスト吹付	無	—	—	—
W02876	食堂 天井 石膏ボード+パーライト吹付	無	—	—	—
W02877	2F 廊下 天井 石膏ボード+パーライト吹付	無	—	—	—
W02878	新館階段室 天井 石膏ボード+パーライト吹付	無	—	—	—
W02879	外壁 ボード+仕上塗材	有	クリソタイル アモサイト クロシドライト	0.1～5% 5～50% 0.1～5%	ボード
W02880	新館 外壁 ボード+仕上塗材	無	—	—	—
W02881	浄化槽 内壁 ロックウール吹付	無	—	—	—
	以下余白				

【 石 綿 分 析 結 果 報 告 書 】

作業環境測定機関登録番号：27-88

エヌエス環境株式会社 西日本支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号
TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 鈴木 拓哉

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	スポーツロッジ弥生荘屋根・外壁改修工事		
建物等の名称	津山スポーツロッジ弥生荘		
試料名称	本館1F 天井裏 プロベスト吹付		
施工年等	－		
採取年月日	2023年11月17日	試料の大きさ	5cm×5cm 2箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 伊藤 晃啓		
分析日(期間)	2023年11月20日 ～ 2023年12月1日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	高橋 義晴 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230627-実偏性6-04号 松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2213A0126号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☐ 無し ☐ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

[illegible]

使用機器：実体顕微鏡 (株)ニコン SMZ745T

非アスベスト繊維：人造鉱物繊維

備考：

石綿の種類：Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
 属外質および属比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡（株）ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置（株）島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

作業環境測定機関登録番号：27-88

エヌエス環境株式会社 西日本支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号
Tel (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 鈴木 拓哉

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	スポーツロッジ弥生荘屋根・外壁改修工事		
建物等の名称	津山スポーツロッジ弥生荘		
試料名称	食堂 天井 石膏ボード+パーライト吹付		
施工年等	ー		
採取年月日	2023年11月17日	試料の大きさ	5cm×5cm
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 伊藤 晃啓		
分析日(期間)	2023年11月20日 ～ 2023年12月1日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	高橋 義晴 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230627-実偏性6-04号 松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2213A0126号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	塗材	白色系	3	—	—	—	—	—	—
2	塗材	白色系	20	—	—	—	—	—	—
3	紙材	茶色系	3	—	—	—	—	—	—
4	石膏ボード	白色系	71	—	—	—	—	—	—
5	紙材	茶色系	3	—	—	—	—	—	—

使用機器：実体顕微鏡 (株)ニコン SMZ745T

非アスベスト繊維：有機繊維

備考：

石綿の種類：Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
 属外観および属比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡（株）ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置（株）島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

代表者氏名 支社長 鈴木 拓哉

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

2.分析結果

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

備考：

1

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡（株）ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置（株）島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

作業環境測定機関登録番号：27-88

エヌエス環境株式会社 西日本支社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

TEL (06)6310-6222

代表者氏名 支社長 鈴木 拓哉

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	スポーツロッジ弥生荘屋根・外壁改修工事		
建物等の名称	津山スポーツロッジ弥生荘		
試料名称	新館階段室 天井 石膏ボード+パーライト吹付		
施工年等	—		
採取年月日	2023年11月17日	試料の大きさ	5cm×5cm
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 伊藤 晃啓		
分析日(期間)	2023年11月20日 ~ 2023年12月1日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	高橋 義晴 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230627-実偏性6-04号 松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2213A0126号		

2. 分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細

試料調整及び前処理：☐無し ☒灰化 ☒酸処理 ☐加熱 ☐溶媒処理 ☐浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	塗材	白色系	3	—	—	—	—	—	—
2	塗材	白色系	20	—	—	—	—	—	—
3	紙材	茶色系	3	—	—	—	—	—	—
4	石膏ボード	白色系	71	—	—	—	—	—	—
5	紙材	茶色系	3	—	—	—	—	—	—

使用機器：実体顕微鏡 (徠ニコン SMZ745T)

非アスベスト繊維：有機繊維

備考：

石綿の種類：Chr(クリンタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロソライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)

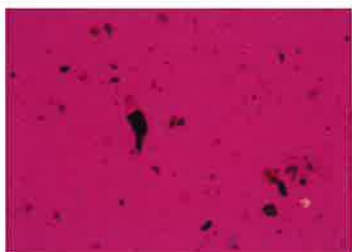
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1～2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 (株)ニコン ECLIPSE LV100ND (写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃)

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 (株)島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 西日本支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂永町二丁目36番地27号

TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 鈴木 拓哉

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	スポーツロッジ弥生荘屋根・外壁改修工事		
建物等の名称	津山スポーツロッジ弥生荘		
試料名称	外壁 ポート+仕上塗材		
施工年等	－		
採取年月日	2023年11月17日	試料の大きさ	5cm×5cm
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 伊藤 晃啓		
分析日(期間)	2023年11月20日 ～ 2023年12月1日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	高橋 義晴 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230627-実偏性6-04号 松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2213A0126号		

2. 分析結果

判定	含有	分析結果	クリソタイル検出、アモサイト検出、クロシドライト検出
----	----	------	----------------------------

3. 層別結果の詳細

試料調整及び前処理：☒無し ☐灰化 ☐酸処理 ☐加熱 ☐溶媒処理 ☐浮遊沈降

[illegible]

使用機器：実体顕微鏡 (株)ニコン SMZ745T

非アスベスト繊維：有機繊維

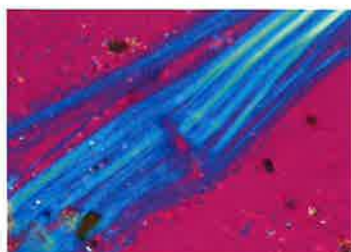
備考：

石綿の種類: Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
 属外観および属比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

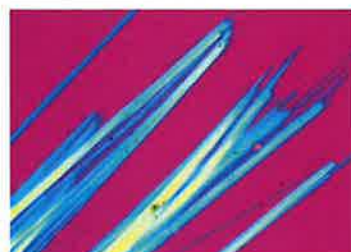
4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡（株）ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

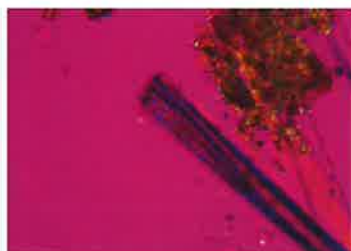
検出された石綿種：クリソタイル

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$

検出された石綿種：アモサイト

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.680$

検出された石綿種：クロソライト

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.700$

検出された石綿種：－

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置（株）島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：－

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	－	－	－	－	－	－	－
2	－	－	－	－	－	－	
3	－	－	－	－	－	－	

定量した石綿種：－

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	－	－	－	－	－	－	－
2	－	－	－	－	－	－	
3	－	－	－	－	－	－	

定量した石綿種：－

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	－	－	－	－	－	－	－
2	－	－	－	－	－	－	
3	－	－	－	－	－	－	

定量した石綿種：－

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	－	－	－	－	－	－	－
2	－	－	－	－	－	－	
3	－	－	－	－	－	－	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 西日本支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号
TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 鈴木 拓哉

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	スポーツロッジ弥生荘屋根・外壁改修工事		
建物等の名称	津山スポーツロッジ弥生荘		
試料名称	新館 外壁 ポート+仕上塗材		
施工年等	－		
採取年月日	2023年11月17日	試料の大きさ	5cm×5cm
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 伊藤 晃啓		
分析日(期間)	2023年11月20日 ～ 2023年12月1日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	高橋 義晴 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230627-実偏性6-04号		
	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2213A0126号		

2.分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

[illegible]

使用機器：実体顕微鏡 (株)ニコン SMZ745T

非アスベスト繊維：有機繊維

備考：

石綿の種類：Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
 屑外觀および屑比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡（徕ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置（徠島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

作業環境測定機関登録番号 : 27-88

エヌエス環境株式会社 西日本支社
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町二丁目36番地27号

TEL (06) 6310-6222

代表者氏名 支社長 鈴木 拓哉

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	スポーツロッジ弥生荘屋根・外壁改修工事		
建物等の名称	津山スポーツロッジ弥生荘		
試料名称	浄化槽 内壁 ロックウール吹付		
施工年等	—		
採取年月日	2023年11月17日	試料の大きさ	5cm×5cm
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 伊藤 晃啓		
分析日(期間)	2023年11月20日 ～ 2023年12月1日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	高橋 義晴 (一社)日本繊維状物質研究協会 石綿分析調査者実技講習 第20230627-実偏性6-04号		
	松本 直樹 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分5 2213A0126号		

2.分析結果

判定	含有無し	分析結果	無検出
----	------	------	-----

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理：☐ 無し ☐ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

[illegible]

使用機器：実体顕微鏡 (株)ニコン SMZ745T

非アスベスト繊維：人造鉱物繊維

備考：

石綿の種類：Chr(クリンタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
 属外観および属比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 ㈱ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：無検出

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$ 浸液の屈折率：
 $^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 ㈱島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

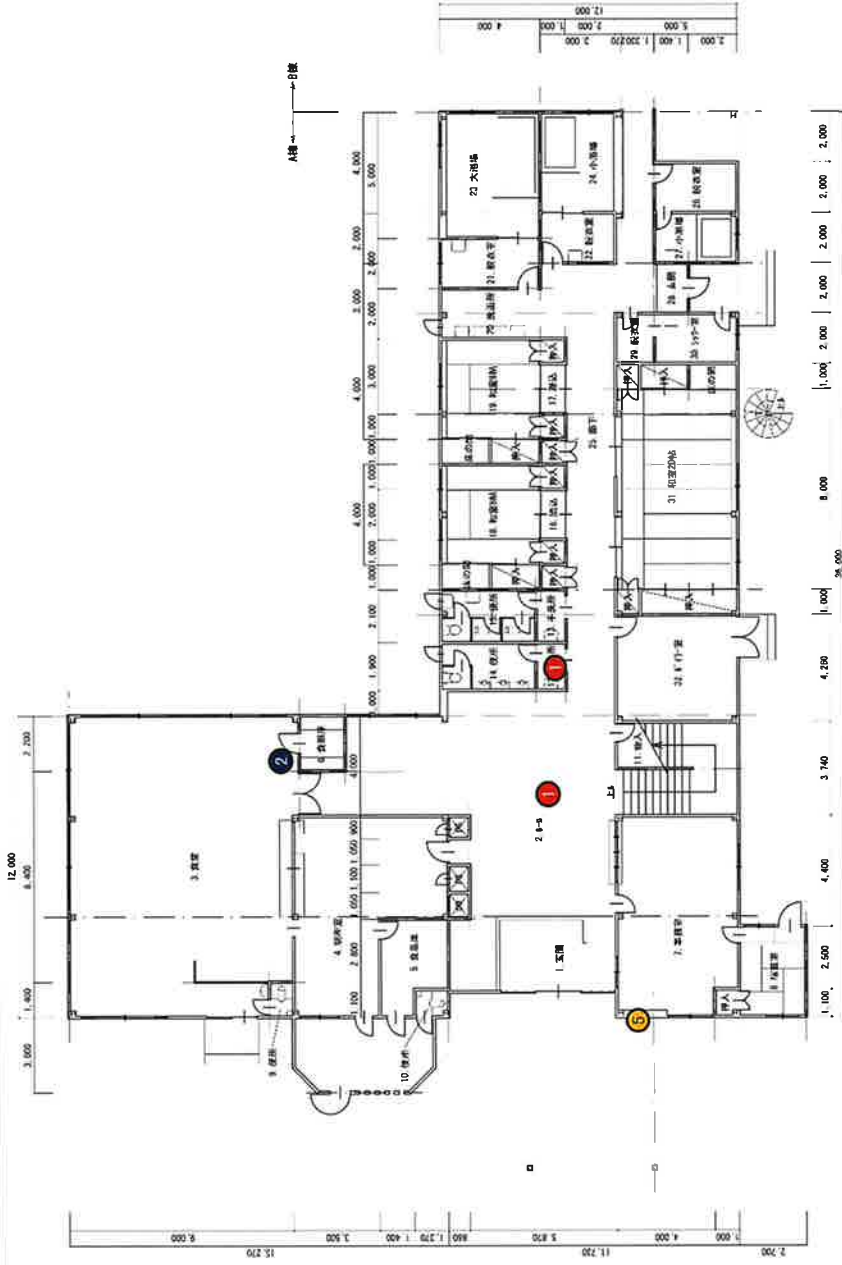
No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

【 試 料 採 取 箇 所 位 置 図 】

【A棟1階平面図】



【凡例】

- | | | | | | | | |
|-------|----------------------|-------|------------------------|-------|--------------------------|-------|---------------------------|
| ● 1 ● | 本館1F 天井裏
フロバースト吹付 | ● 2 ● | 食堂 天井
石膏ボード+パーライト吹付 | ● 3 ● | 2F廊下 天井
石膏ボード+パーライト吹付 | ● 4 ● | 新館階段室 天井
石膏ボード+パーライト吹付 |
| ● 5 ● | 外壁
ボード+仕上塗材 | ● 6 ● | 新館 外壁
ボード+仕上塗材 | | | | |

※浄化槽内壁のロックウール吹付については、図面が無いため図示しない

件名

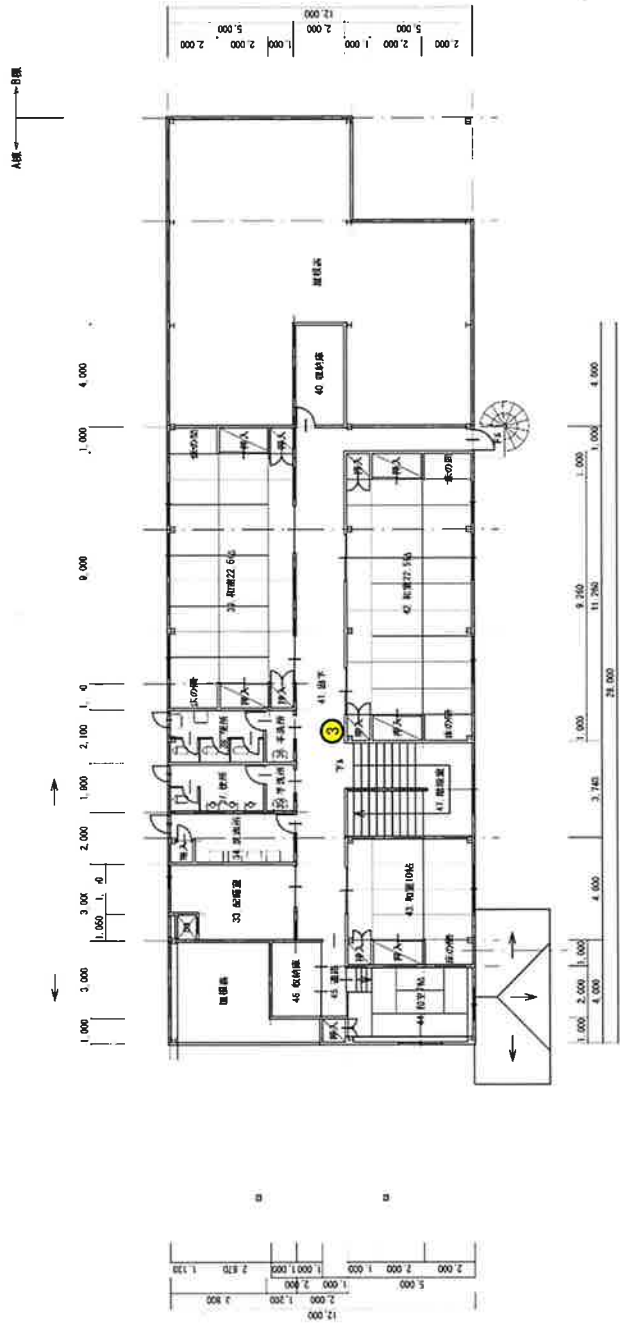
スポーツツロジ弥生荘屋根・外壁改修工事

施設名：

津山スポーツツロジ弥生荘

試料採取箇所位置図

【A棟2階平面図】



【凡例】

- ① 本館1F 天井裏
フロベスト吹付
- ② 外壁
ボード+仕上塗材

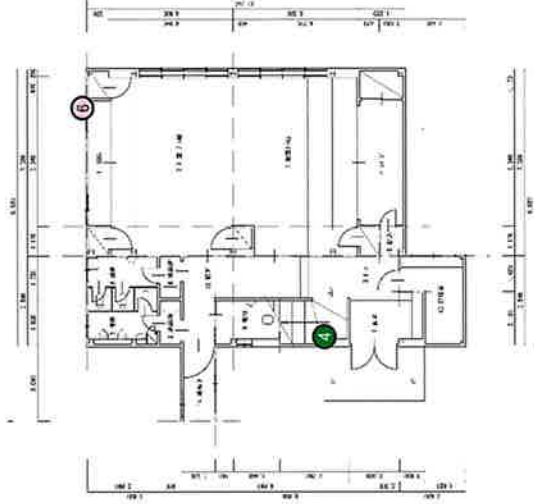
- ③ 食堂 天井裏
石膏ボード+パーライト吹付
- ④ 新館 外壁
ボード+仕上塗材

- ⑤ 2F廊下 天井
石膏ボード+パーライト吹付
- ⑥ 新館階段室 天井
石膏ボード+パーライト吹付

※浄化槽内壁のロックウール吹付については、図面が無いため図示しない

件名	スポーツツロジ弥生荘・外壁改修工事	施設名：	津山スポーツツロジ弥生荘	試料採取箇所位置図
----	-------------------	------	--------------	-----------

【B棟1階平面図】



【凡例】

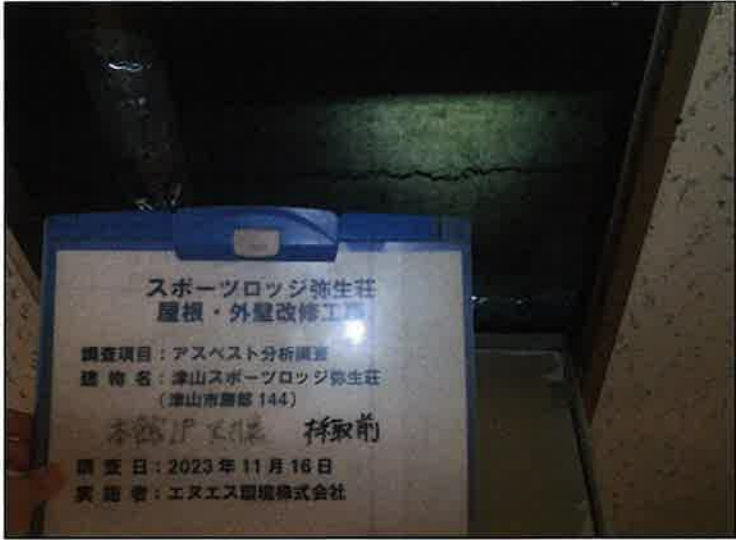
- | | | | |
|-----------------------|--------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| ① 本館1F 天井裏
フロベスト吹付 | ② 食堂 天井
石膏ボード+パーライト吹付 | ③ 2F廊下 天井
石膏ボード+パーライト吹付 | ④ 新館階段室 天井
石膏ボード+パーライト吹付 |
| ⑤ 外壁
ボード+仕上塗材 | ⑥ 新館 外壁
ボード+仕上塗材 | | |

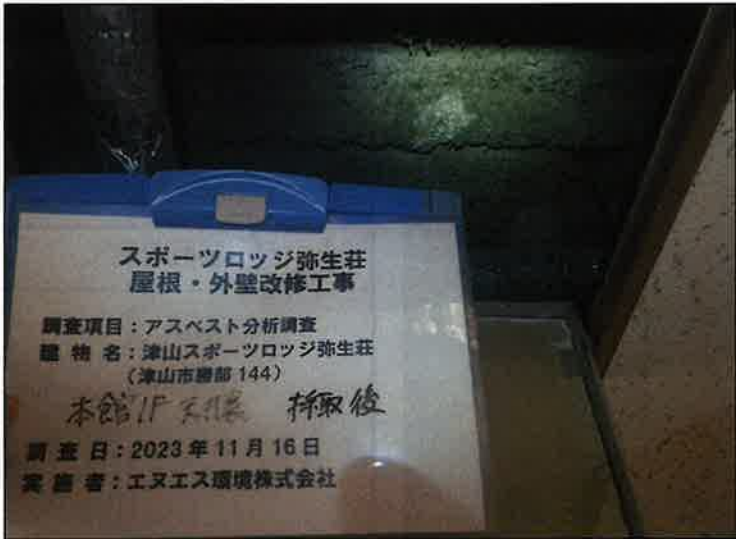
※浄化槽内壁のロックウール吹付については、図面が無いため図示しない

件名	スポーツロジ弥生荘屋根・外壁改修工事	施設名：	津山スポーツロジ弥生荘	試料採取箇所位置図
----	--------------------	------	-------------	-----------

【 現 地 記 録 写 真 】

現地記録写真(1/7)

	項 目	アスベスト分析調査
	採取場所	本館1F 天井裏
	採取検体番	W02875-①
	採取日	2023年11月17日
		撮影内容
		採取状況 (採取前)

	項 目	アスベスト分析調査
	採取場所	本館1F 天井裏
	採取検体番	W02875-①
	採取日	2023年11月17日
		撮影内容
		採取状況 (採取後、補修後)

	項 目	アスベスト分析調査
	採取場所	本館1F 天井裏
	採取検体番	W02875-②
	採取日	2023年11月17日
		撮影内容
		採取状況 (採取前)

現地記録写真(3/7)

	項 目	アスベスト分析調査
	採取場所	食堂 天井
	採取検体番	W02876
	採 取 日	2023年11月17日
	撮影内容	
	項 目	アスベスト分析調査
	採取場所	2F廊下 天井
	採取検体番	W02877
	採 取 日	2023年11月17日
	撮影内容	
	項 目	アスベスト分析調査
	採取場所	2F廊下 天井
	採取検体番	W02877
	採 取 日	2023年11月17日
	撮影内容	
	採取状況 (補修後)	
	採取状況 (採取前)	
	採取状況 (採取後)	

現地記録写真(5/7)

	項 目	アスベスト分析調査
	採 取 場 所	新館階段室 天井
	採 取 検 体 番 号	W02878
	採 取 日	2023年11月17日
	撮 影 内 容	
採取状況 (補修後)		

	項 目	アスベスト分析調査
	採 取 場 所	外壁
	採 取 検 体 番 号	W02879
	採 取 日	2023年11月17日
	撮 影 内 容	
採取状況 (採取前)		

	項 目	アスベスト分析調査
	採 取 場 所	外壁
	採 取 検 体 番 号	W02879
	採 取 日	2023年11月17日
	撮 影 内 容	
採取状況 (採取後)		

現地記録写真(7/7)

	項 目	アスベスト分析調査
	採 取 場 所	新館 外壁
	採 取 検 体 番	W02880
	採 取 日	2023年11月17日
	撮影内容	
採取状況 (補修後)		

	項 目	アスベスト分析調査
	採 取 場 所	浄化槽 内壁
	採 取 検 体 番	W02881
	採 取 日	2023年11月17日
	撮影内容	
採取状況 (採取前)		

	項 目	アスベスト分析調査
	採 取 場 所	浄化槽 内壁
	採 取 検 体 番	W02881
	採 取 日	2023年11月17日
	撮影内容	
採取状況 (採取後、補修後)		